

3-2 認定支援ネットワークシステムの見直しについて

認定支援ネットワークシステムの平成18年4月の介護保険制度改定への対応について説明する資料の概要を以下に抜粋する。なお、本資料は現時点での予定であり、今後、細部に変更等が起り得ることにご留意いただきたい。

1. 認定支援ネットワーク

認定支援ネットワーク改訂版は、現行と同様の認定支援ネットワークを使用する。

2. 認定ソフト

① 新予防給付への対応

- ・認定調査3項目及び主治医意見書1項目の追加等に伴い、画面・帳票・外部インターフェース等の変更を行う。
(別紙1 参照)

② 組み込み関数の追加、変更

- ・認知機能・廃用の程度の評価関数の追加等を行う。

③ 動作環境OSの変更

- ・Windows NT Workstation 4.0は対象外とする。

④ 認定ソフトのシステム形態

- ・システム形態は現行と同様であり、総合型(スタンドアローンまたはクライアント/サーバ)、送信型、組込型の3種類を提供する。

⑤ 認定ソフト2002と認定ソフト2006(仮称)(以下、「認定ソフト2006」という。)の並行運用の支援

- ・平成18年6月まで認定ソフト2002と認定ソフト2006の並行運用を行う為(平成18年7月以降は認定ソフト2006のみ使用可)、同時使用を考慮した設計とし、平成18年6月末まで認定ソフト2002によるセンタ送信を可能とする。(別紙2 参照)

⑥ 新予防給付の施行の2年間の経過措置の対応

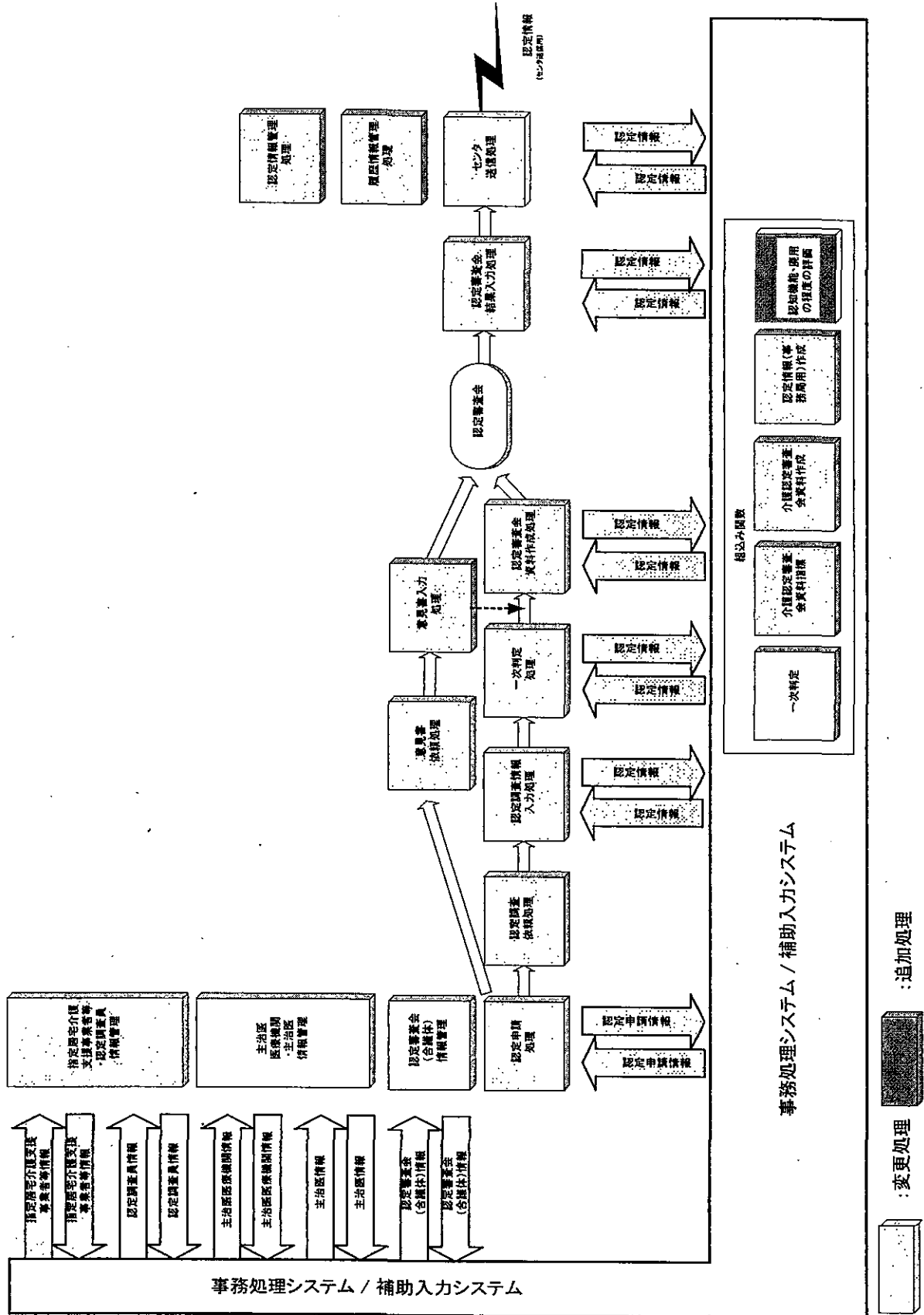
- ・経過措置として、平成18年4月以降から新要介護認定の実施を開始する場合を考慮した設計とする。(別紙2 参照)

現行並びに認定支援ネットワークシステム改訂版の主な比較を「表1 現行並びに認定支援ネットワークシステム改訂版の主な比較表」に示す。また、認定ソフト2006で機能を追加・変更する処理について「図1 機能を追加・変更する主な処理」に示す。

No	分類	現行の認定支援ネットワークシステム	認定支援ネットワークシステム改訂版
1	認定ソフト	指定居宅介護支援事業者等・ 認定調査員情報管理	指定居宅介護支援事業者等・ 認定調査員情報管理 ・支援事業者の委託区分の変更
2		主治医医療機関・主治医情報管理	主治医医療機関・主治医情報管理
3		認定審査会（合議体）情報管理	認定審査会（合議体）情報管理
4		認定申請処理	認定申請処理 ・新予防給付に対応
5		認定調査依頼処理	認定調査依頼処理 ・支援事業者の委託区分の変更
6		認定調査情報入力処理	認定調査情報入力処理 ・新予防給付に対応する為の調査項目の追加等
7		意見書依頼処理	意見書依頼処理 ・新予防給付に対応する為の主治医意見書の項目追加等
8		意見書入力処理	意見書入力処理 ・新予防給付に対応する為の主治医意見書の項目追加等
9		一次判定処理	一次判定処理 ・「認知機能・廃用の程度の評価結果」の追加等
10		認定審査会資料作成処理	認定審査会資料作成処理 ・認定審査会資料レイアウトの変更（「認知機能・ 廃用の程度の評価結果」の追加等）
11		認定審査会結果入力処理	認定審査会結果入力処理 ・新予防給付に対応
12		センタ送信処理	センタ送信処理 ・セキュリティ強化
13		履歴情報管理処理	履歴情報管理処理 ・新予防給付に対応 ・帳票レイアウトの変更（未定）
14		認定情報管理処理	認定情報管理処理 ・新予防給付に対応 ・帳票レイアウトの変更（未定）
15		外部インタフェース	外部インタフェース ・新予防給付に対応する為の項目変更等
16		組込み関数	組込み関数 ・「介護認定審査会資料指標」の変更 ・「介護認定審査会資料作成」の変更 ・「認定情報（事務局用）の作成」の変更 ・「認知機能・廃用の程度の評価結果」の追加
17		各種情報抽出	各種情報抽出 ・新予防給付に対応する為の項目変更等
18	OS Windows NT Workstation 4.0 (SP5以上) Windows 2000 Professional (SP2以上) Windows XP Professional	OS ・Windows 2000 Professional (SP4以上) ・Windows XP Professional (SP2以上)	
19	認定支援	認定支援情報管理	認定支援情報管理
20	ネット	問い合わせ情報管理	問い合わせ情報管理
21	ワーク 掲示板	ネットワーク利用申請情報管理	ネットワーク利用申請情報管理

表1 現行並びに認定支援ネットワークシステム改訂版の主な比較表

図1 機能を追加・変更する主な処理



【現在のサービス利用状況が「予防給付」の場合】

取扱注意

介護認定審査会資料

平成17年 9月 7日 作成
 平成17年 9月 1日 申請
 平成17年 9月 4日 調査
 平成17年 9月 9日 審査

合議体番号： 000001 No. 1

被保険者区分 第1号被保険者 年齢 84歳 性別 女 現在の状況 居宅（施設利用なし）
 申請区分 更新申請 前回要介護度 要支援1 前回認定有効期間 6月間

1 一次判定等
 (この分数は、実際のケア時間を示すものではない)

一次判定結果 : 要支援1

要介護認定等基準時間 : 31.4分

食事	排泄	移動	清潔保持	間接	問題行動	機能訓練	医療搬送
0.7分	0.5分	1.0分	8.6分	7.3分	0.4分	6.4分	6.5分

警告コード:

3 中間評価項目得点表

第1群	第2群	第3群	第4群	第5群	第6群	第7群
86.5	89.5	44.0	100.0	88.1	100.0	97.6

4 日常生活自立度の組み合わせ

障害高齢者自立度： J1 認知症高齢者自立度： I

自立	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
0%	40%	50%	10%	0%	0%	0%

5 認知機能・廃用の程度の評価結果 (要介護1・2・3の場合のみ使用)

認知症高齢者の日常生活自立度
 認定調査結果 [I] 主治医意見書 [Ia]
 「認知症高齢者の日常生活自立度」の認知性評価
 ※「認知症高齢者の日常生活自立度」が「自立～I」の認知性が

A	B	C	D
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

A:75%以上 B:50%以上75%未満
 C:25%以上50%未満 D:25%未満

認定調査結果 (廃用の程度に関する調査項目)

歩行 : つかまれば可
 移動 : 自立
 日中の生活 : よく動いている
 外出頻度 : 週1回以上
 環境・参加の状況等の変化 : ない

認知機能・廃用の程度から推定される給付区分
 予防給付相当 介護給付相当

6 現在のサービス利用状況 (予防給付)

介護予防訪問介護 (ホームヘルプサービス)	: 4 回 / 月	介護予防福祉用具貸与	: 0 品目
介護予防訪問入浴介護	: 0 回 / 月	特定介護予防福祉用具販売	: 0 品目 / 6月間
介護予防訪問看護	: 0 回 / 月	住宅改修	: なし
介護予防訪問リハビリテーション	: 0 回 / 月	介護予防認知症対応型通所介護	: 0 日 / 月
介護予防居宅療養管理指導	: 0 回 / 月	介護予防小規模多機能型居宅介護	: 0 日 / 月
介護予防通所介護 (デイサービス)	: 0 回 / 月	介護予防認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)	: 0 日 / 月
介護予防通所リハビリテーション	: 0 回 / 月		
介護予防短期入所生活介護 (ショートステイ)	: 0 日 / 月		
介護予防短期入所療養介護	: 0 日 / 月		
介護予防特定施設入居者生活介護	: 0 日 / 月		

2 認定調査項目

調査項目	調査結果	備考	前回結果
第1群 1. 麻痺 (左一上肢 (右一上肢) (左一下肢) (右一下肢) (その他)) 2. 拘縮 (肩関節) (肘関節) (腕関節) (股関節) (足関節) (その他)	ある ある		
第2群 1. 寝返り (移動) 2. 起き上がり 3. 座位保持 4. 両足での立位 5. 歩行 6. 移乗 7. 移動	つかまれば可	○	自分で支えれば可
第3群 1. 立ち上がり 2. 片足での立位 3. 片足	つかまれば可 支えが必要 一部介助	●	
第4群 1.7.じよくそう (特別介護) 1. 皮膚疾患 2. えんどう 3. 食事摂取 4. 飲水 5. 排便 6. 排泄			
第5群 (身の回り) 1.7.口腔清潔 (洗髪) (洗面) (歯磨) (つめ切り) 2.7.上衣の着脱 (ズボン等の着脱) 3. 靴の内履 4. 金銭の管理 5. 電話の利用 6. 日常の意思決定	一部介助 一部介助		
第6群 (意思疎通) 1. 視力 2. 聴力 3. 意思の伝達 4. 指示への反応 5.7. 毎日の日程を理解 1. 生年月日をいう 2. 短期記憶 1. 自分の名前をいう 2. 今の住居を理解 3. 場所の理解			できない
第7群 (問題行動) 7. 盗難 1. 盗難 2. 作話 3. 幻視幻聴 4. 感情が不安定 5. 昼夜逆転 6. 暴言暴行 7. 同じ話を繰り返す 8. 大声を出す 9. 介護に抵抗 10. 常時の徘徊 11. 落ち着きなし 12. 外出して戻れない 13. 一人で出たがる 14. 収集癖 15. 火の不始末 16. 物や衣服を壊す 17. 不潔行為 18. 興奮行動 19. ひどい物忘れ	ときどきある ある ときどきある		

特別医療費

点滴の管理	: 気管切開の処置
中心静脈栄養	: 疼痛の管理
透析	: 経管栄養
ストーマの処置	: モニター測定
酸素療法	: じよくそうの処置
レスピレーター	: ガターテル

(*1) 新要介護認定を実施する場合、一次判定結果「要支援」は「要支援1」とする。
 (*2) 「5 認知機能・廃用の程度の評価結果」を表示する。
 (*3) 現在のサービス利用状況は「なし」「予防給付」「介護給付」により表示する項目を変更する。

【現在のサービス利用状況が「介護給付」の場合】

取扱注意

介護認定審査会資料

平成17年 9月 7日 作成
 平成17年 9月 1日 申請
 平成17年 9月 4日 調査
 平成17年 9月 8日 審査

(*1)

合議体番号：000001 No. 1

被保険者区分 第1号被保険者 年齢 84歳 性別 女 現在の状況 居宅（施設利用なし）
 申請区分 更新申請 前回要介護度 要支援2 前回認定有効期間 0月間

1 一次判定等

(この分数は、実際のケア時間を示すものではない)

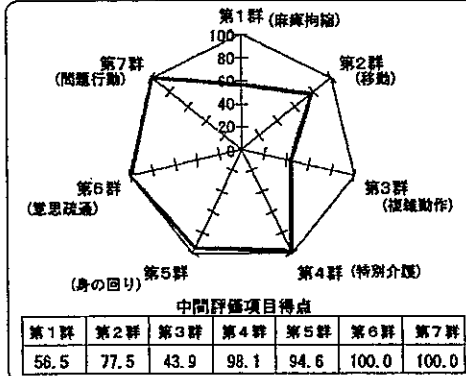
一次判定結果 : 要介護1相当

要介護認定等基準時間 : 48.4分

食事	排泄	移動	清潔保持	間接	問題行動	機能訓練	医療関連
0.7分	0.5分	1.0分	8.6分	15.0分	0.4分	10.6分	11.6分

警告コード:

3 中間評価項目得点表



4 日常生活自立度の組み合わせ

障害高齢者自立度: J1 認知症高齢者自立度: I

自立	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
0%	40%	50%	10%	0%	0%	0%

5 認知機能・廃用の程度の評価結果(「要介護」認定の場合のみ使用)

認知症高齢者の日常生活自立度 認定調査結果 [I] 主治医意見書 [II a]

「認知症高齢者の日常生活自立度」の量性評価

A	B	C	D
○			

*「認知症高齢者の日常生活自立度」が「自立~I」の量性が
 A:75%以上 B:50%以上75%未満
 C:25%以上50%未満 D:25%未満

認定調査結果(廃用の程度に関する調査項目)

歩行 : つかまれば可
 移動 : 自立
 日中の生活 : よく動いている
 外出頻度 : 週1回以上
 環境・参加の状況等の変化 : ない

認知機能・廃用の程度から推定される給付区分
 予防給付相当 介護給付相当

2 認定調査項目

調査結果	○●	前回結果
第1群 1. 麻痺(左-上肢) (麻痺拘縮) (右-上肢) (左-下肢) (右-下肢) (その他) 2. 拘縮(肩関節) (肘関節) (股関節) (腕関節) (足関節) (その他)	ある ある	
第2群 1. 寝返り (移動) 2. 起き上がり 3. 座位保持 4. 両足での立位 5. 歩行 6. 移動	つかまれば可 つかまれば可	自立
第3群 1. 立ち上がり (複雑動作) 2. 片足での立位 3. 洗身	つかまれば可 支えが必要	
第4群 1. 7. じよくそう (特別介護) 4. 皮膚疾患 2. えん下 3. 食事摂取 4. 飲水 5. 排泄 6. 排便	ある	ない
第5群 1. 7. 口腔清潔 (身の回り) 4. 洗顔 2. 髪 3. つめ切り 2. 7. 上衣の着脱 4. スボン等の着脱 3. 足の内履 4. 金銭の管理 5. 電話の利用 6. 日次の意思決定	見守り等	
第6群 1. 視力 (意思疎通) 2. 聴力 3. 意思の伝達 4. 指示への反応 5. 7. 毎日の日課を理解 4. 生年月日をいう 9. 短期記憶 2. 自分の名前をいう 3. 今の季節を理解 4. 場所の理解		
第7群 7. 複眼的 (間接行動) 4. 作話 9. 幻視幻聴 2. 感情が不安定 7. 昼夜逆転 3. 暴息暴行 2. 同じ話をする 9. 大声を出す 9. 介助に抵抗 2. 常時の徘徊 9. 落ち着きななし 9. 外出して戻れない 2. 一人で出たがる 7. 収集癖 9. 火の不始末 9. 物や衣類を壊す 9. 不潔行為 9. 異食行動 9. ひどい物忘れ		

<特別な医療>

点滴の管理	気管切開の処置
中心静脈栄養	疼痛の管理
透析	経管栄養
ストーマの処置	モニター測定
酸素療法	じよくそうの処置
レスピレータ	カテーテル

(*2)

(*3)

6 現在のサービス利用状況(介護給付)

訪問介護(ホームヘルプサービス)	: 4回/月	福祉用具貸与	: 1品目
訪問入浴介護	: 0回/月	特定福祉用具販売	: 0品目/6月間
訪問看護	: 0回/月	住宅改修	: なし
訪問リハビリテーション	: 0回/月	夜間対応型訪問介護	: 0日/月
居宅介護支援指導	: 0回/月	認知症対応型通所介護	: 0日/月
通所介護(デイサービス)	: 8回/月	小規模多機能型居宅介護	: 0日/月
通所リハビリテーション	: 0回/月	認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	: 0日/月
短期入所生活介護(ショートステイ)	: 0日/月	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	: 0日/月
短期入所療養介護	: 0日/月	地域密着型特定施設入居者生活介護	: 0日/月
特定施設入居者生活介護	: 0日/月		

NCL110

2005/09/21 22:17:59

(*1)新要介護認定を実施する場合、一次判定結果「要介護1」は「要介護1相当」とする。

(*2)「5 認知機能・廃用の程度の評価結果」を表示する。

(*3)現在のサービス利用状況は「なし」「予防給付」「介護給付」により表示する項目を変更する。

【現在のサービス利用状況が「なし」の場合】

取扱注意

介護認定審査会資料

平成17年 9月 7日 作成
 平成17年 9月 1日 申請
 平成17年 9月 4日 調査
 平成17年 9月 9日 審査

(*1)

合議体番号： 000001 No. 1

被保険者区分 第1号被保険者 年齢 76歳 性別 女 現在の状況 居宅（施設利用なし）
 申請区分 新規申請 前回要介護度 なし 前回認定有効期間 月間

1 一次判定等

(この分数は、実際のケア時間を示すものではない)

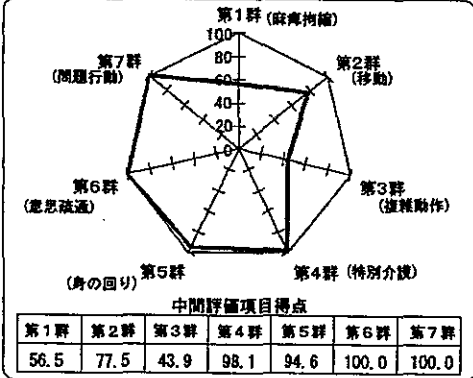
一次判定結果 : **要介護1相当**

要介護認定等基準時間 **48.4分**

食事	排泄	移動	清潔保持	間接	問題行動	機能訓練	医療関連
0.7分	0.5分	1.0分	8.6分	15.0分	0.4分	10.6分	11.6分

署名コード:

3 中間評価項目得点表



4 日常生活自立度の組み合わせ

障害高齢者自立度: J1 認知症高齢者自立度: I

自立	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
0%	40%	50%	10%	0%	0%	0%

5 認知機能・廃用の程度の評価結果(「要介護1相当」の場合のみ使用)

認知症高齢者の日常生活自立度
 認定調査結果 [I] 主治医意見書 [II-a]

「認知症高齢者の日常生活自立度」の認知性評価
 ※「認知症高齢者の日常生活自立度」が「自立~I」の認知性が
 A:75%以上 B:50%以上75%未満
 C:25%以上50%未満 D:25%未満

A	B	C	D
○			

認定調査結果(廃用の程度に関する調査項目)

歩行 : つかまれば可
 移動 : 自立
 日中の生活 : よく動いている
 外出頻度 : 週1回以上
 環境・参加の状況等の変化 : ない

認知機能・廃用の程度から推定される給付区分
 予防給付相当 介護給付相当

2 認定調査項目

調査結果	○●	前回結果
第1群 1. 麻痺 (左一上肢) (麻痺拘縮) (右一上肢) (左一下肢) (右一下肢) (その他)	ある ある	
2. 拘縮 (肩関節) (肘関節) (股関節) (膝関節) (足関節) (その他)	ある ある	
第2群 (移動) 1. 寝返り 2. 起き上がり 3. 座位保持 4. 両足での立位 5. 歩行 6. 移乗 7. 移動	つかまれば可 つかまれば可	
第3群 (認知動作) 1. 立ち上がり 2. 片足での立位 3. 转身	つかまれば可 支えが必要	
第4群 (特別介護) 1.7. じよくそう 4. 皮膚疾患 2. えん下 3. 食事摂取 4. 飲水 5. 排泄 6. 排便	ある	
第5群 (身の回り) 1.7. 口腔清潔 4. 洗面 4. 髪 5. つめ切り 2.7. 上衣の着脱 4. スポンジ等の着脱 3. 薬の内服 4. 金銭の管理 5. 電話の利用 6. 日常の意思決定	見守り等	
第6群 (意思疎通) 1. 視力 2. 聴力 3. 意思の伝達 4. 指示への反応 5.7. 毎日の日課を理解 4. 生年月日 5. 短期記憶 1. 自分の名前をいう 2. 今の季節を理解 3. 場所を理解		
第7群 (問題行動) 7. 被害的 4. 作話 4. 幻視幻聴 2. 感情が不安定 3. 暴言暴行 3. 同話を繰り返す 4. 大声を出す 4. 介護に抵抗 2. 常時の徘徊 4. 落ち着きなし 4. 外出して戻れない 4. 一人で出たがる 4. 収集癖 4. 火の不始末 4. 物や衣類を破す 4. 不潔行為 4. 異食行動 4. ひどい物忘れ		
〈特別な医療〉		
点滴の管理 : 気管切開の処置 中心静脈栄養 : 疼痛の看護 透析 : 経管栄養 ストーマの処置 : モニター測定 酸素療法 : じよくそうの処置 レスピレーター : カテーテル		

(*2)

(*3)

6 現在のサービス利用状況 (なし)

現在のサービス利用状況 (なし)

NCL110

2005/09/21 23:42:27

(*1) 新要介護認定を実施する場合、一次判定結果「要介護1」は「要介護1相当」とする。

(*2) 「5 認知機能・廃用の程度の評価結果」を表示する。

(*3) 現在のサービス利用状況は「なし」「予防給付」「介護給付」により表示する項目を変更する。